



新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます

余市町長 齊藤 啓輔



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

令和5年の新しい年を皆様とともに迎えることができましたことを大変うれしく思います。

昨年の余市町長選挙におきましては、町民の皆様をはじめ関係各位の力強いご支援を賜り無投票当選の栄に浴し、引き続き二期目の町政を担わせていただくこととなりました。

改めて町政運営を担わせていただく重責に身が引き締まる思いを実感するとともに、多くの皆様からお寄せいただきました信頼と期待にこたえるべく、町政運営に全力をあげて取り組んでまいります所存でございます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染者数が北海道全域では11月に過去最多を更新し、余市町内でも小中学校の学級・学年閉鎖などが余儀なくされたところであり、今後、コロナ禍での季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されているところです。その一方で国は、感染者の全数把握の見直しを図り、インバウンドも解禁するなど、少しずつコロナとの共生を念頭に置いた出口戦略に向けて舵を切っているのではないかと感じています。

本町としましても、新型コロナウイルスのワクチンについては希望する町民が速やかに接種できるよう引き続き体制を整備していくとともに、ホームページやLINEなどを通じた情報の発信に努めていきます。

医療関係者の皆様、高齢者施設や教育、保育施設などの従事者の方々には、感染への不安や緊張の中日々の業務に従事していただいていることに敬意を表しますとともに、そのご尽力には心から感謝申し上げます。

コロナとの共生に向けて社会活動は少しずつ戻ってきてはいますが、記録的な円安やウクライナ情勢の緊迫化による影響もあり、止まらない物価高騰が私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

余市町では町民の皆さまや事業所の皆さまを幅広く支援するために、プレミアム付商品券の発行や子育て世帯への給付金の支給、小中学校給食費上昇分の支援、水道料金の基本料金を2か月間無料にするなどの町独自の施策を進めているところです。

また、コロナとの共生に向けたDXの推進にも積極的に取り組んでいく考えであり、その一歩目として、この場をお借りしてぜひ皆様にもマイナンバーカードの取得をお願いさせていただきます。マイナンバーカードは保険証や身分証明書としての利用のほか、今後取組が進む行政手続のオンライン化により子育てや年金、介護などの様々な手続がオンライン上でできるようになり、利便性が向上することは今後の余市町の社会課題の解決につながるものと期待していますので、皆様のご協力をお願いします。

最後に、これから本格的な冬が到来しますが、皆様方におかれましては十分に健康にご留意いただきながら、新しい年が幸多き年となるよう心からお祈り申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます

余市町会議長 中井 寿夫



希望に満ちた令和5年の新春を迎え、心からお慶び申し上げます。

町民の皆様には、日ごろから議会活動に対する温かいご理解とご支援を賜り、町議会を代表し、厚くお礼を申し上げます。

近年、全国各地で自然災害が頻発しており、昨年も大雨や台風、地震、そして火山噴火と相次ぎ発生し、減災社会の実現に向けた対策が必要であると認識したところではありますが、被災地におかれましては早期の復旧を願いますと共に、被災された方々に心からお見舞いと哀悼の意を表します。また、新型コロナウイルスとの戦いも3年に及びますが、日常生活や社会経済活動は少しずつ元の姿を取り戻しつつある一方で、国際情勢の緊迫化による原油高、原材料高と急激な円安による物価高騰は、地域経済に大きな影響を及ぼしております。

国においては、日本経済を持続可能で一段高い成長経路に乗せていくために「物価高克服・経済再生実現のための経済対策」が定められ、エネルギー、食料品等の価格高騰に重点を置いた対策や、賃上げを行う中小企業への支援などの「物価高騰・賃上げへの取組」、コロナ禍からの需要

回復・地域活性化や、円安を活かした経済構造の強靱化などの「円安を活かした地域の稼ぐ力の回復・強化」、科学技術・イノベーションなど成長分野における大胆な投資の促進や、こども・子育て世代への支援拡充、女性活躍などの「新しい資本主義の加速」、防災・減災や安全保障など、国民の命や財産、平和な暮らしを守る「国民の安全・安心の確保」の4つの柱が示されました。

本町では、第5次余市町総合計画が令和4年度を初年度としてスタートしております。多様化する町民のニーズの対応や、本町にある資源や強みを最大限に生かした長期的なまちづくりのビジョンが示されたところであり、メインテーマであります「未来に向けて住みやすいまちをつくる」の実現について期待しております。

本年8月には現議員の任期が満了を迎えますが、残された期間、行政の諸課題の解決に向けて積極的に取り組み、町民の代表として議員一同全力を挙げて、その責務を全うしていく所存であります。

新しい年が町民の皆様にとりまして、健やかで幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。